

高分子の劣化・変色メカニズムと 対策技術, 評価方法

1名分料金で
2日目無料

セミナーURLはこちら→ <https://www.rdsc.co.jp/seminar/250199>

- ◆日時: 2025年01月15日(水) 10:30~16:30
- ◆【アーカイブ配信受講: 1/16(木)~1/31(木)】を希望される方は、
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/seminar/250199A> こちらからお申し込み下さい。
- ◆受講料: 1名につき55,000円(税込、資料付)

会員(案内)登録していただいた場合、通常1名様申込で55,000円(税込)から
・1名で申込の場合、**49,500円(税込)**へ割引になります。
・2名同時申込で両名とも会員登録をしていただいた場合、**計55,000円(2日目無料)**です

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師: 国立大学法人群馬大学大学院 理工学府 特任教授 工学博士(東京大学, 1988.11) 黒田 真一 氏

<ご略歴>

マテリアルライフ学会 会長(2015年~)、高分子学会 グリーンケミストリー研究会 運営委員(2010年~)、ISO/TC61/ SC6 国内代表委員(2015年~)、ISO/TC61/WG4 国内委員(2018年~)、ISO/TC61/SC14/WG4 国内委員(2019年~)、ISO/TC61/SC13 国内委員(2023年~)、NEDO プロ「海洋生分解性プラスチックの社会実装に向けた技術開発事業/海洋生分解性に係る評価手法の確立」プロジェクト推進委員会 委員(2021年~)、石油エネルギー技術センター・プラスチック資源循環技術専門委員会委員(2021年~)、繊維学会堅ろう度標準化研究委員会 委員(2022年~)

【習得できる知識】

・高分子の劣化メカニズム, 高分子の安定化技術, 高分子劣化の解析手法を学ぶことにより, 高分子製品のトラブルシューティングに役立つ

【講演の趣旨】

高分子材料は、長期間使用しているうちに、様々な要因により徐々に本来の特性を失い実用に耐えなくなります。高分子材料の耐久性と寿命制御に関する理解を深めていただくために、劣化反応のメカニズムと劣化防止・安定化の手法および、劣化反応に伴って現れる化学構造変化と諸物性の変化を説明します。特に、高分子の熱・熱酸化劣化および光劣化のメカニズムを分かりやすく説明した後に、安定化対策について解説します。さらに、ケーススタディを通して、高分子の劣化挙動を解析する手法を紹介いたします。

【プログラム】

1. はじめに

- 1-1. 高分子材料が関わる経年劣化事故
- 1-2. 高分子の劣化現象と劣化要因

2. 高分子の熱・熱酸化劣化とその安定化

- 2-1. ポリオレフィンの熱劣化メカニズム
- 2-2. ポリオレフィンの熱酸化劣化メカニズムと安定化
- 2-3. 芳香族高分子の劣化メカニズム

3. 高分子の光劣化とその安定化

- 3-1. 光化学の基礎

3-2. 高分子の光劣化メカニズム

- 3-3. 光劣化の支配因子
- 3-4. 紫外線吸収材(UVA)
- 3-5. ヒンダードアミン系光安定剤(HALS)

4. ケーススタディ

- 4-1. SANの熱黄変化-IRによる解析
- 4-2. PCの光黄変化-深さ方向分析
- 4-3. PSFの光劣化-ケイ光・リン光測定による解析
- 4-4. ジュート/PP複合材料の熱・光劣化-成分分離による検討
- 4-5. 海洋プラスチックごみとマイクロプラスチック

『高分子劣化【WEBセミナー】』セミナー申込書※ご希望の参加形式にチェックを入れて下さい⇒< LIVE / アーカイブ >

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしていませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>